

SIA 代表 佐々木 賢治の教育、講演、出版、その他実績記録 (2011年1月1日現在)

教育活動 (大学での講義実績、及び佐々木インターナショナルアカデミー)

- 1984年 米国ニュージャージー州サマセットカントリー大学非常勤講師 (ジャパーニーズビジネス)
2003,4,5年 名古屋大学大学院工学研究科非常勤講師 (化学英語論文作成指導)
2004,5,6年 名古屋大学大学院工学研究科博士課程2年生 (電子情報、エネルギー理工学、その他) 英語論文作成、発表指導:
041201-050202日 8回「COE 英語論文指導」(文部科学省予算の付いたCOE 講座はSIA で契約し授業計画立案実施)
051018-051213日 16回「COE 英語教育 Public Speech 講座:国際学会での英語論文発表」
061018-061214日 16回「COE 英語教育 Public Speech 講座:国際学会での英語論文発表」
2005年— 愛知工業大学大学院経営情報学部客員教授「国際経営論」現在に至る
2007年— 椋山女学園大学現代マネジメント学部非常勤講師 (政治学、国際社会) 現在に至る
1994年10月— 佐々木インターナショナルアカデミー (英語教育、国際人養成機関) 設立現在に至る

出版、新聞記事 (東洋水産、米国 Johnson & Johnson、日興証券、佐藤食品、SIA での執筆は除く)

- 1992年 中部経済新聞に経済社会評論を定期掲載 (1992年4-12月計6回)
1998年 中部経済新聞ビジネス欄に「対外交渉で役立つ活用法:英語の泣き笑い」連載 (7月9日—8月31日全31回)
2002年 バロンス金融用語辞典 (翻訳監修 共著 日経 BP 出版社発行:原書全730頁の内408頁を担当、訳書序文辞典活用法・A-M(556頁)迄、VZ略語索引(997-1126頁)迄56%をSIA のスタッフ5名を指導し翻訳のうえ、佐々木が校正監修
2008年 Exploring The Book of Kells の日本語版「ケルズの書を読み解く」のアイランドのThe O'Brien Press から翻訳出版
2009年 英語で学ぶ「1秒!」で財務諸表を読む方法 (企画 西村眞名古屋大学 原著 小宮一慶 発行所(株)アルク 翻訳 佐々木他)

新聞雑誌のインタビュー

- 1993年1月16日 中日新聞 グローバルウオッチング
1996年4月27日 中部経済新聞 トップインタビュー
1997年10月12日 読売新聞 思いで小箱
2002年5月8日 大阪日日新聞ウエイクアップ関西 (全1頁インタビュー)
2003年12月号 名古屋商工会議所 月報 那古野 会員インタビュー
2005年3月26日 フランス経済紙 Les Echos (万博名古屋特集 名古屋経済表紙及び9頁目記事の中のインタビュー)

講演活動 (英語講演)

- 1996年3月29日 ジョージタウン大学ジャパクラブ Japanese Society in Transition
1996年4月26日 東海銀行国際財団主催 国連地域開発センター「地域開発計画研修生」対象の講演 (2年連続)
2002年12月5日 中部電力社員研修 (本社) 日米ビジネスの相違点と類似点 (SIA 企画講演の一つ)
2008年11月14,21日 名古屋大学大学院経済学研究科 外国人大学院学生対象に2日間金融問題を講義

講演活動 (日本語講演)

- 1997年4月11日 女性の社会進出:その歴史的背景 (ユーアイクラブ講演会)
1998年3月9日 異文化コミュニケーション 98年コンベンションレディース・なごや (フェリシア)
2006年11月7日 国際比較で見る日本社会:私の経験的国際ビジネス 椋山女学園大学現代マネジメント学部
2007年2月26日 「パネル:ベンチャー・起業の苦勞と喜び」(シカゴ GSB Japan Club)
2009年2月21日 「こんな時代だからこそ、今が飛躍の時」((株)エスワイフード、「世界の山ちゃん」講演会)

通訳活動 (一部)

- 名古屋ボストン美術館と米国ボストン美術館とのトップ交渉、レセプション通訳
2003年6月3日 ドイツワイン協会の試飲商談会通訳 (SIA の通訳要員5名派遣の監督兼通訳)
2003年12月1日 名古屋大学経済学研究科主催ノーベル経済学賞受賞者マリーヌ教授経済講演要約・質疑通訳

企業コンサルティング (一部)

- 2005年10-11月 日本で働く外国人労働者へのアドバイスと日本企業管理職への注意点 (アイシン精機株)
2006年 1-12月 スイス企業との在庫問題処理交渉戦略立案 (株)日本グランドシャンパーニュ)

実務面での実績

- 東洋水産株 最初のセールスマニュアル製作 (3人の製作委員の一員として執筆)
佐藤食品工業株の店頭公開 (担当役員として社内制度の整備、予算の立案、公開価格の交渉、決算発表)
東京証券取引所外国部への上場 (日興証券で米国 Waste Management 社、Elli Lily、カナダの信託銀行その他)
ユーロ、東京債券市場での債券引き受け (日興証券で世界銀行大名債、ウルグアイ私債、その他1987-1989年)
東洋水産米国子会社 Maruchan Inc. 工場稼働直後大赤字の中1977年米国へ出向、黒字化する1982年まで主に経理、経営企画勤務。最初のコンピュータシステム導入 (営業受、在庫、売掛、与信管理システム)
Tokyo Weekly J & E 中日新聞発行週刊英日二ヶ国語新聞 (中日新聞、SIA の共同著作権:2003年8月-2006年3月末迄)